

一般質問



問 高齢者健康づくり事業は 答 DVDを追加配布する

△米谷議員▽
①公共施設の閉館により、健康づくり事業が中止となり、高齢者の心身の健康の低下が懸念される。
自宅で実施できる健康体操などの啓蒙は行ってきたのか。また、これらの事業は、いつ

頃再開を予定しているのか。
②道で公開するピクトグラムは、啓発素材として大変分かりやすい。各戸に配布することで、感染防止対策がより生活に定着すると思うが如何か。
③町は3月にDVDや紙媒体の資料を配布したが、自宅での運動や過ごし方などについて、聞き取りや検証をしたのか。
④国保病院の外来受診者が減少していると推測されるが、4月以降はどのような状況か。また、経営への影響はないか。

△長屋町長▽
①DVDを作成、町内回覧で周知し、3月に希望者に各種体操教室参加者へ無償で配布し、またDVD機器がない方には、体操メニューをパンフレットにして

配布した。
配布に合わせて、保健師が戸別に訪問し、健康観察と声掛けを行っているが、概ね好評を得ている。また、公施設での各種体操教室は7月から再開する予定。
②ピクトグラムは非常に良いと思っている。啓蒙の仕方は、工夫の必要があると感じる。
③訪問サービスや配食サービスの中で情報収集している。
④国保病院では、90日の長期処方方を提案しており、このために、一定程度患者数が減少すると予測される。

患者数以外の影響では、都市間バス一部運休による派遣医の復路ハイヤー会社委託、オホーツク紋別空港便の日曜日欠航による旭川空港までの非常勤医の迎え等がある。

△米谷議員▽
①高齢者の生活機能の維持向上、生活不活発が常態化しないよう、各方面で取り組みを継続すべきだ。
また、住民の主体的共助という面も、民生委員の力を借りるなど、地域での見守りの強化が必要と考えるが。
②長期処方や交通費増などによる経営への影響はないのか。
国の臨時交付金から各種の支援を行っているが、医療機関への対応はどのように考えているのか。

△長屋町長▽
①体力・精神面の早期回復を期待し、保健師もしっかりと対応していく。住民共助の面では、早い時期での高い給付金申請率はまさに共助によると考えている。全国民生委員協議会から各訪問を控えるよ

△米谷議員▽
今後、人とのつながりの意識を持ち、行政、医療、介護の各分野で連携した支援を望みたい。
また、医療従事者の安全面も考慮した対応と、住民の安全・安心な生活のために努力を求めるが。

△長屋町長▽
それぞれ連携を深めながら、コロナの対応にも当たっていききたい。町民の健康と命を守ることを大前提としていく。

また、収支悪化の改善をしていく。
うとの通達があり、収束までのその措置はやむを得ない。
②医業収入への影響はあるが、商工業関係の支援策とは異なり、収支不足部分は町が補填する。